

市民の声と市の回答

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	所管課	回答日
1	むつかつでのおしまこ流し踊りの参加	最近、おしまこ流し踊りに参加している子供が少ないと感じました。そこで、中学生や小学生でも子供たちがおしまこ流し踊りに参加しやすい体制を作って欲しいと思いました。むつかつの中のダンスクラブやむつかつに入っている市内の中学生また、むつかつの中心である下北文化会館の近くに住む方などと一緒に出場することはできないでしょうか。自分の周りにも出場したいと思っている人がいますが出場の方がわからなかったり企業などの出場はありますが親等の職場関係などでむずかしいという現状です。費用や時間がかかってしまうことで難しいとは思いますがご検討よろしくをお願いします。	この度は貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。ご提案いただきました、むつ☆かつでのおしまこ流し踊りの参加につきましては、中学生が地域の伝統文化・伝統行事に触れる機会となり、非常に有意義な取り組みであると捉えております。むつ市では大学生や地域住民の皆様が地域の伝統行事に参加できる機会を設けるため、令和5年度より「地域のにぎわい創出事業」として、地域の皆様から参加者を募集し、団体名「オシマコロボ」としておしまこ流し踊りに参加しております。今年度も7月にむつ市の公式LINEなどを通じて参加者の募集を行い、多くの大学生や市民の皆様からご応募いただき、おしまこ流し踊りに「オシマコロボ」として参加いたしました。また、保護者の方と一緒に「オシマコロボ」に参加した小・中学生の皆様も、一緒にお祭りを盛り上げてくださいました。「オシマコロボ」の募集は、浴衣の数も限られておりますことから、先着順となっております。今年度は、応募者多数により募集開始後まもなく締め切りとなっておりますことから、来年度の参加をご検討の場合は、ぜひお早めにご応募くださいますようお願いいたします。	商工観光部 観光・シティプロモーション課	9月3日
2	森林伐採について	今年に入り、森林伐採の範囲が非常に拡大していますが、どこまで伐採するのでしょうか。どこもかしこもソーラーパネルで、下北の景観を害しています。次世代エネルギーを設置する際、そこにある景観と調和するように配慮することが重要ではないのですか。もしも、市では関与してない民間企業や個人のものだとしても、その面も含めて対応すべきだと思います。自然保護区のみが下北の守るべき自然ではないはずですが。	このたびは、再生可能エネルギー施設の設置に伴う景観への影響について、貴重なご意見を寄せいただきありがとうございます。ご指摘のとおり、太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギー設備の導入に際しては、自然環境や地域の景観との調和を図ることが非常に重要であり、市といたしましても、持続可能な地域づくりの観点から、その必要性を強く認識しております。現在、再生可能エネルギー設備の設置については、国の制度や法令に基づき、民間事業者や個人が一定の条件のもとで実施され、市がすべての案件に直接関与できるわけではありませんが、大規模な発電設備では、環境アセスメントにより、自然や生活環境への影響を事前に調査・評価し、市や県、住民の意見を踏まえて、事業の適否が判断される仕組みになっています。また、むつ市では、市民の皆様への安全・安心や景観への配慮を目的として、「むつ市風力発電施設等設置に関するガイドライン」を定め、設置場所や環境・景観への影響に関する基準を設けており、このガイドラインを守らない場合には、設置者名などを公表することにしております。さらに、青森県では、今年7月に施行となった青森県自然・地域と再生可能エネルギーとの共生に関する条例において、事業の発電規模に応じて、計画段階から地域住民との意見交換会を開催することが規定されたことから、地域住民との合意形成が図られ、最終的には自然環境と再生可能エネルギーが持続可能で共存共栄をしていく事業が進められていくものと認識しております。市といたしましては、皆様からのご意見を大切にしながら、引き続き、自然環境と調和したまちづくりに努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。	政策推進部 エネルギー戦略課	9月16日